

日本HPおすすめワークステーション



圧倒的なコア数、卓越したグラフィックスハイエンドモデル HP Z6 G5 A Workstation

AMD THREADRIPPER PRO

最大 96 コア^{※1}の
AMD Ryzen™ Threadripper™ PRO CPU

AMD Ryzen™ Threadripper™ PRO 7000 WX シリーズプロセッサが、プロフェッショナル向けの超高負荷な処理に圧倒的なパフォーマンスを発揮。生産性を飛躍的に向上させ、作業時間を大幅に短縮します。*2025年8~9月CPUリフレッシュ予定

NVIDIA RTX

ハイエンド GPU を最大 3 基搭載可能^{※2}

NVIDIA RTX™ 6000 Ada GPU を最大 3 基搭載可能で、バーチャルプロダクション、視覚効果、高度な 3D モデリング、AI や機械学習など、高度なプロジェクトにも対応します。

*2025年8~9月GPUリフレッシュ予定

メモリ

最大 1 TB の DDR5 ECC メモリ^{※3}

大容量メモリを必要とする複雑なワークフローも、スムーズに処理可能です。

ストレージ

最大 64 TB^{※4}

ストレージは、Z Turbo Quad Pro カード、4 基のオンボード M.2 スロット、ホットスワップ対応の前面アクセス可能な NVMe ドライブ 4 基など、多彩な構成から選択できます。

接続性

高速データ転送とネットワーク接続

高速データ転送とネットワーク接続^{※5} を実現する、Thunderbolt™ 4^{※6}、USB 3.2 SuperSpeed Type-C® (20 Gbps)、デュアル 10GbE ネットワークポートを装備。

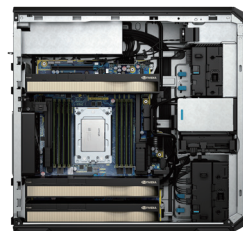
ソフトウェア認定

ISV 認定済み

主要ソフトウェアベンダーより、各種アプリケーションでの性能最適化が認定済みです。

アップグレード、拡張、進化

現時点で必要なすべての処理能力とコンポーネントを搭載しながら、将来を見据えた拡張性を備えた設計です。PCIe スロット (Gen5 対応) を最大 6 基、NVMe SSD を最大 12 基まで搭載できる、クラス最高レベルの拡張性を実現しています。*実際の構成に基づく内部コンポーネントは、示した画像とは異なる場合があります。



最大級のストレージ

AMD Ryzen™ Threadripper™ PRO 7000 WX シリーズプロセッサが、プロフェッショナル向けの超高負荷な処理に圧倒的なパフォーマンスを発揮。生産性を飛躍的に向上させ、作業時間を大幅に短縮します。

PCIe スロット

最新の PCIe Gen 5 対応スロットを 6 基搭載し、ハイパフォーマンスを要するワークフローにも余裕で対応します。

ツールレスのアクセス

ファン、ストレージドライブ、メモリなど、各種コンポーネントは工具不要で着脱可能。スピーディーなアップグレードと、進化し続けるテクノロジーニーズに柔軟に対応できる設計を採用しています。

1. マルチコアは、特定のソフトウェア製品のパフォーマンス向上を意図して設計されています。すべてのお客様やソフトウェアアプリケーションが、このテクノロジーの使用による恩恵を受けられるとは限りません。パフォーマンスとクロック周波数は、アプリケーションワークロードと、お使いのハードウェアおよびソフトウェアの構成に応じて変化します。AMD による番号付けは、クロック速度の測定値ではありません。
2. グラフィックスは、別個に、またはオプション機能として販売されます。3 基の NVIDIA RTX™ 6000 Ada GPU は、最大 16 コアの AMD Ryzen™ Threadripper™ PRO 7000 WX シリーズ CPU と共に使用でき、220V/230V/240V コンセントに接続した 1450W 電源ユニットが必要です。
3. ご購入時に選択いただくオプション機能です。128GB DIMM は 2024 年前半に選択可能となる予定です。
4. ご購入時に選択いただくオプション機能です。Z Turbo Quad Pro カードは 2024 年前半に選択可能となる予定です。ストレージドライブの場合、GB = 10 億バイト、TB = 1 兆バイトです。実際のフォーマット済み容量は少なくなります。システムリカバリソフトウェア用に最大 35 GB が予約されています (Windows の場合)。
5. Thunderbolt™ 4、USB 3.2 SuperSpeed Type-C、および 2 つの 10GbE ポートは、ご購入時に選択いただくオプション機能です。
6. SuperSpeed USB 20Gbps は Thunderbolt™ 4 と共に使用できません。20Gbps は USB 3.2 SuperSpeed Type-C と共に使用できません。

日本HPおすすめワークステーション



最先端の AMD Ryzen™ AI Max PRO プロセッサ搭載

HP Z2 Mini G1a Workstation

製品本体 168×200×86 mm

最小構成時 約 2.3kg

AMD
RYZEN AI
MAX PRO Series

多くのパワーを小さなスペースで
最先端の AMD Ryzen™ AI Max PRO プロセッサ搭載

- 最大 16 コア
- 最大 50 TOPS
- 最大 96GB メモリ(メモリを GPU に割り当て可能) 最大 40CU(RDNATM 3.5GPU)

新しいスケーラブルな統合メモリシステムは、128GB メモリ搭載時、最大 96GB をグラフィックスメモリとして割り当て可能に。ハイエンドグラフィックス 2 枚分のグラフィックスメモリ相当を Mini 筐体で利用可能。

さらなるパワーを小さなフットプリントで
コンパクトな Z2 Mini で理想的な使用方法を実現



机の上に縦置または横置で



机の下に取り付け(※別売オプションが必要)



モニター背面にマウント(※別売オプションが必要)



専用ラックマウントキットもリリース予定。
4U ラックスペースに 5 台を収納可能(※別売オプションが必要)



日本HPおすすめモバイルワークステーション



HP ZBook Ultra G1a 14inch Mobile Workstation

様々な仕事のパフォーマンスレベルを向上

14 inch

AMD RYZEN AI MAX PRO Series

AMD Ryzen™ AI Max+ PRO プロセッサ 搭載可能^{*1}

最上位モデルの AMD Ryzen™ AI Max+ PRO 395 プロセッサは、高負荷な AI ワークフローにおいて最先端の処理性能を発揮します。^{*1}

グラフィックス

統合型グラフィックス

AI 専用アクセラレーターを搭載した AMD Radeon™統合型グラフィックスにより、AI 活用による高負荷処理も快適に実行できます。

メモリ

最大 128 GB RAM^{*2}

統一メモリアーキテクチャの採用により、GPU 専用に最大 96GB^{*2} のメモリを割り当て可能。これはハイエンドグラフィックカード 2 枚分に相当します。

ストレージ

最大 4 TB^{*3}

内蔵 NVMe ストレージによる高速処理で、外付けドライブを必要としない優れたパフォーマンスを実現します。

Copilot+ PC^{*4}

最大 50 NPU TOPS^{*5}

NPU (ニューラルプロセッシングユニット) による処理の分散により、AI による高度な処理と通常の業務タスクを同時に効率よく実行できます。

ISV の認定

ISV 認定済み

主要ソフトウェアベンダーより、各種アプリケーションでの最適なパフォーマンスが認定されています。

*Ryzen™ AI MAX / Ryzen™ AI MAX+ 搭載モデルは、ISV 認定対象外です

以前は対応できなかったワークフローを
モバイルワークステーションで処理

建築士、エンジニア、建設管理者

生成 AI で視覚化と繰り返し処理を迅速化

シングルスレッドの CAD 操作を迅速化し、複数のアプリやデータタイプを同時に扱う際に円滑なアプリの応答性を得ることができます。

クリエイティブ、メディア、 エンタテインメントプロフェッショナル

同時にビデオ編集とモーショングラフィックスに対応

プロフェッショナル向けのアプリを同時に実行できます。システムメモリの制約のために各アプリを開いたり閉じたりする必要はありません。

ソフトウェア開発者

ローカルで LLM の作業を実行

以前はデスクでのみ使用できるシステムが必要でしたが、メモリに関してほとんどボトルネックがないモバイルワークステーションで、LLM ソフトウェアを操作できるようになりました。

製品デザイナー、エンジニア

3D のモデリングとレンダリングを同時実行

レンダリング時間を短縮し、複数アプリの使い勝手を高めつつ、外出先で高品質の映像を作成できます。

1. マルチコアは、特定のソフトウェア製品のパフォーマンス向上を意図して設計されています。すべてのお客様やソフトウェアアプリケーションが、このテクノロジーの使用による恩恵を受けられるとは限りません。パフォーマンスとクロック周波数は、アプリケーションワークロードと、お使いのハードウェアおよびソフトウェアの構成に応じて変化します。AMD による番号付けは、クロック速度の測定値ではありません。NPU が必要な機能やソフトウェアについては、ソフトウェアの購入、サブスクリプション、ソフトウェアまたはプラットフォームのプロバイダによる有効化が必要な場合があります。また、サードパーティソフトウェアには、構成や互換性に関する特定の要件がある場合があります。パフォーマンスは、利用法、構成、その他の要因によって異なります。

2. メモリは、購入時に構成する必要があるオプション機能です。

3. ハードドライブの場合、GB = 10 億バイト、TB = 1 兆バイトです。実際のフォーマット済み容量は少なくなります。システムディスクのうち、システムリカバリソフトウェア用に最大 30 GB が予約されています (Windows の場合)。

4. 一部のデバイスでは、Copilot+ PC エクスペリエンスを利用するには、2024 年後半に提供が開始され、2025 年にかけて提供が終了無料の更新プログラムが必要です。時期はデバイスおよび地域によって異なります。aka.ms/copilotpluspcs を参照してください。

5. NPU が必要な機能やソフトウェアについては、ソフトウェアの購入、サブスクリプション、ソフトウェアまたはプラットフォームのプロバイダによる有効化が必要な場合があります。また、サードパーティソフトウェアには、構成や互換性に関する特定の要件がある場合があります。パフォーマンスは、利用法、構成、その他の要因によって異なります。

6. バッテリー駆動時間は、製品のモデル、構成、搭載アプリケーション、機能、使用状況、無線機能、電力管理設定に応じて変化します。バッテリーの最大容量は、時間および使用と共に自然に減少します。その他の詳細については、MobileMark18 バッテリーベンチマークのページ (<https://bapco.com/products/mobilemark-2018/>) を参照してください。

日本HPおすすめモバイルワークステーション



HP ZBook 8 G1a 14inch Mobile Workstation

モバイルワークフローを再定義
超薄型・軽量モバイル・ワークステーション

14 inch



AMD Ryzen™ PRO CPU

次世代 AMD Ryzen™ PRO モバイルプロセッサと ISV 認定済みグラフィックス※1 を搭載し、ワークステーションの可能性を新たな次元へと引き上げます。

メモリ

最大 64 GB の DDR5 SODIMM※2

最大 64GB まで RAM を拡張可能。メモリ増設も容易で、レンダリングやシミュレーションなど、要求の厳しい処理も快適に実行できます。

ストレージ

最大 2 TB※3

内蔵 NVMe ストレージによる高速処理で、外付けドライブを必要としない優れたパフォーマンスを実現します。

ISV の認定

ISV 認定済み

主要ソフトウェアベンダーより、各種アプリケーションでの最適なパフォーマンスが認定されています。

接続性

Wi-Fi 7 ※4

最新の Wi-Fi 7 規格に対応し、混雑した無線環境でもギガビット級の高速かつ安定した通信を実現します。

Copilot+ PC※5

最大 55 NPU TOPS※6

NPU (ニューラルプロセッシングユニット) による処理の分散により、AI による高度な処理と通常の業務タスクを同時に効率よく実行できます。

どこでも、一日中快適に作業可能

HP ZBook 8 は、モビリティを重視して設計されています。長時間駆動のバッテリーと洗練されたデザインを備え、バッグにも余裕で収まるコンパクトなサイズ。場所を選ばず、高い生産性を発揮し続けることができます。

最小時は 1.44kg※7

気軽に持ち運ぶことができます。

HP Power Manager※8

バッテリーパフォーマンスを監視できます。

HP Smart Sense※9

ユーザーの使用シナリオに基づいてインテリジェントに PC の消費電力と熱的性能を最適化します。

- マルチコアは、特定のソフトウェア製品のパフォーマンス向上を意図して設計されています。すべてのお客様がソフトウェアアプリケーションが、このテクノロジーの使用による恩恵を受けられるとは限りません。パフォーマンスとクロック周波数は、アプリケーションワークロードと、お使いのハードウェアおよびソフトウェアの構成に応じて変化します。AMD による番号付けは、クロック速度の測定値ではありません。NPU が必要な機能やソフトウェアについては、ソフトウェアの購入、サブスクリプション、ソフトウェアまたはプラットフォームのプロバイダによる有効化が必要な場合があります。また、サードパーティソフトウェアには、構成や互換性に関する特定の要件がある場合があります。パフォーマンスは、利用法、構成、その他の要因によって異なります。
- 最大 64 GB のメモリは、ご購入時に選択いただくオプション機能です。
- ストレージドライブの場合、GB = 10 億バイト、TB = 1 兆バイトです。実際のフォーマット済み容量は少なくなります。システムリカバリソフトウェア用に最大 35 GB が予約されています (Windows の場合)。
- ワイヤレスアクセスポイントとインターネットサービスが必要で、これらは別途ご購入ください。使用できるパブリックワイヤレスアクセスポイントは限られています。Wi-Fi 7 (802.11BE) の機能を使用するには、互換性のある Windows 11 OS、互換性のあるプロセッサ、802.11 の旧規格との下位互換性をサポートするための別途購入する Wi-Fi 7 ルーターが必要で、Wi-Fi 7 がサポートされている国でご利用いただけます。802.11BE の仕様は、ドラフト仕様であり、最終的なものではありません。最終的な仕様はドラフト仕様と異なる場合は、他の 802.11BE デバイスと通信するためのデバイスの機能に影響する可能性があります。
- 一部のデバイスでは、Copilot+ PC エクスペリエンスを利用するには、2024 年後半に提供が開始され、2025 年にかけて提供が終了する無料の更新プログラムが必要です。時期はデバイスおよび地域によって異なります。aka.ms/copilotpluspcs を参照してください。
- NPU が必要な機能やソフトウェアについては、ソフトウェアの購入、サブスクリプション、ソフトウェアまたはプラットフォームのプロバイダによる有効化が必要な場合があります。また、サードパーティソフトウェアには、構成や互換性に関する特定の要件がある場合があります。パフォーマンスは、利用法、構成、その他の要因によって異なります。
- 実際の総重量は変動することがあります。
- 総電力使用量のリアルタイム追跡機能を使用した消費電力測定は、2024 年に HP の市販ノートブック製品でリリースされる予定です。エネルギー消費データは、2024 年 5 月に、エンドユーザーには myHP 内で、ITDM には HP Proactive Insights から提供される予定です。HP Proactive Insights 内で PC グループ管理を行うには、Windows 10 以降と、Workforce Experience プラットフォーム (<https://admin.hp.com>) への登録が必要です。一部の機能については、HP サービスや、Windows、Mac、および Android 用の HP Insights エージェントをサポートできる市販ハードウェアの追加購入が必要な場合があります。アクティベーションや制限が適用されることがあります。特定の HP Workforce ソリューションには、Windows、Mac、および Android 用の HP Insights エージェントが必要で、これらのエージェントは、<https://admin.hp.com/software> からダウンロードできます。完全なシステム要件と、エージェントを必要とするサービスについては、<https://admin.hp.com/requirements> でご確認ください。エージェントは、Workforce Experience プラットフォームに統合されたデバイスやアプリケーションに関連するテレメトリと分析情報を収集するもので、スタンダードサービスとしては販売されません。Workforce Experience プラットフォームに接続できるインターネットアクセスが必要です。HP は厳格な GDPR プライバシー規制に準拠しており、プラットフォームは情報セキュリティに関して、ISO27001、ISO27701、ISO27017、SOC2 Type2 の認定を受けています。
- HP Smart Sense を使用するには Windows 10 以上が必要です。